

# 文部科学省の交通安全施策

## 交通安全教育の推進

- 学校においては、学習指導要領に基づき、「体育」、「保健体育」や特別活動等を中心に、児童の発達の段階を考慮し学校教育活動全体を通じて、交通安全教育を実施
- 教職員向け安全教育資料の作成・配布
  - ・ 「『生きる力』をはぐくむ学校での安全教育」H13. 11、H22. 3改訂
  - ・ DVD「子どもを事件・事故災害から守るためにできることは」H21. 3、「生徒を事件・事故災害から守るためにできることは」H22. 3
- 児童生徒向け安全教育資料の作成・配布
  - ・ DVD「安全に通学しよう～自分で身を守る、みんなで守る～」H25. 3
- 交通安全教育に係る指導者研修の充実に関する支援
  - ・ 交通安全教育の内容を含めた学校安全指導者養成研修会の開催（H26：参加者約160名）
  - ・ 各都道府県における交通安全教室、防犯教室及び防災教室の講師となる教職員等を対象とした講習会や、心肺蘇生法（AEDの取り扱いを含む）や応急手当てに関する実技講習会の開催支援（学校安全教室の推進、H27予算43,805千円）

## 地域ぐるみの交通安全体制の推進

- 通学路の交通安全の確保
  - ・ 平成24年4月京都府亀岡市発生交通死亡事故を受けて、国土交通省、警察庁と連携し、全国の学校、教育委員会、道路管理者、警察等による通学路の緊急合同点検を実施
  - ・ 自治体における合同点検及びその結果に基づく対策を実施する交通安全確保のための体制構築を推進
- 地域住民、保護者及び関係機関との連携体制の構築を推進
  - ・ 防災教育を中心とした実践的安全教育総合推進事業、H27予算200,923千円